



教職員の資質向上を目指して — 高岡市中学校教頭会の取組から —



高岡市中学校教頭会

【中学校11校、義務教育学校1校、特別支援学校1校】



各校のキャラクター



高岡市



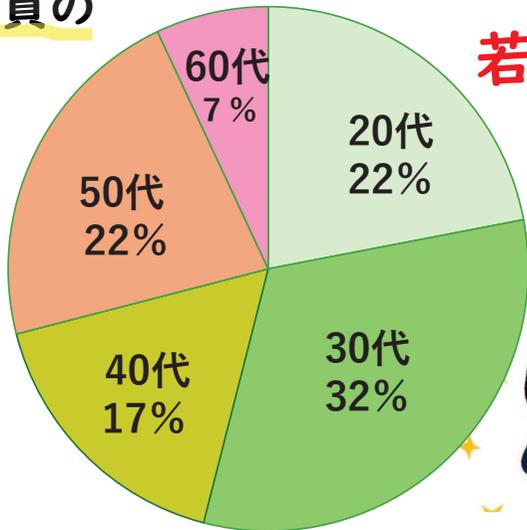
教職員の資質向上

- 研究の方法
- 研究内容
 - ・教職員の専門家としての意識高揚と指導力向上
 - JT 研修 小中(中高)連携
 - ・校長及び市校長会との連携
 - ～教頭の資質向上のために～
- まとめ



高岡市の教員の 年齢分布

若手の増加



教職員の資質向上

- 研究の方法
- 研究内容
 - ・教職員の専門家としての意識高揚と指導力向上
OJT 研修 小中(中高)連携
 - ・校長及び市校長会との連携
～教頭の資質向上のために～
- まとめ



現状

- ・若手の増加
- ・ミドルリーダーの若年化



子どもたちの「生きる力」を育む重要性



教職員の資質を高めていくことが必要！！

【昨年度までの研究の視点】

- | | |
|---------------|-----------|
| ① 専門家としての意識高揚 | ② 指導力等の育成 |
| ③ 研修 | ④ 服務 |
| ⑤ 学校段階間の連携・接続 | ⑥ 協働体制 |
| ⑦ 学校運営参画意識の向上 | |



人材育成の重要性

教頭の資質向上の重要性

教頭の平均年齢

6年前 54歳



若年化

現在 51歳



校長からの指導・助言

教職員の資質向上

- 研究の方法
- 研究内容
 - ・教職員の専門家としての意識高揚と指導力向上
OJT 研修 小中(中高)連携
 - ・校長及び市校長会との連携
～教頭の資質向上のために～
- まとめ



令和7年度の研究の視点

人材育成のための

- ・教職員の専門家としての意識高揚と指導力向上

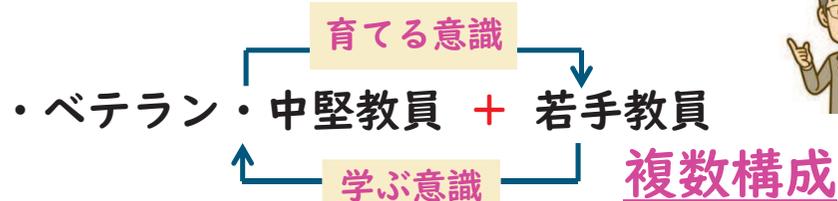
教頭としての資質向上のための

- ・校長及び市校長会との連携

教職員の専門家としての意識高揚と指導力向上

日常の中で、
OJTを機能させ、
資質向上を図る取組
(A中学校)

①複数構成による校務分掌の工夫



- ・ 様々な分掌を経験

幅広い視点と実践力を育成

OJTの意識

③生徒指導の体制づくり

- ・ 情報共有 組織的に



「ファーストアクション」を重視
(初期対応・初動対応)

- ・ 方針、方向性をチームで協議

「見て学ぶ」「聞いて考える」経験

②進路指導の体制づくり

- ・ 経験豊富な教員

+ 若手の担任の**ペア**



チームで若手教員の成長をサポート
実践的な指導力向上

④ローテーションによる

道徳・短学活・給食指導

- ・ **空き時間**に授業参観や巡回
他クラスの様子を把握できる
授業スキル・指導方法を学べる



授業力・指導力向上に

学年内での対話や学び合いに

OJT 日常的に 様々な場面で 丁寧に

積み重ね

実践的な指導力

効果的なOJT 働きかけ・問いかけの工夫

私なら
こうするよ

どうすれば
よいと思う

なんて言えば
伝わると思う

学校評価、学校意識調査を実施

**PDCAサイクルを
意識し、機能させる**

校内研修で分析

学校の強み

課題

グループで改善案を検討

校務分掌や校運などで検討

次学期(次年度)の学校運営に反映

改善案を
考えよう



教職員の専門家としての
意識高揚と指導力向上

参画意識を高め、
資質向上を図る取組
(B中学校)

自己肯定感が
低い

役に立っていると
感じていない

褒める、認める
声掛けを

他者からの評価
が伝わる機会を

学校行事・生徒会 行事への取り組みせ方、
小学校との交流、地域との連携

【生徒の振り返り】

- 自己有用感低い 役に立っていると感じていない
- 行事は楽しいけれど、役に立っていると感じていない。
- 行事には意欲的に取り組んでいるけれど…
- 2年生は特に低い。
- 謙虚な人が多い？

• 「人の役に立っている」という感覚を持っていない
⇒教師が褒める、認めることを増やせばその感覚がもてるかも？

☆教師の声掛けで自己有用感が高まりそう？

☆生徒同士でも「頑張ったで賞」をつくる

☆他者からの評価が伝わる機会をつくる

課題

改善案

教職員の思いを反映する

自分の役割を自覚

主体的に学校運営にかかわる意識の向上

PDCAサイクルを意識し、機能させる

資質能力の向上



令和2年度 富山県初の義務教育学校

令和8年度～ 施設一体型 小中一貫校

指導の一貫性 教育の質の向上

各中学校区において 小中連携を



教職員の専門家としての意識高揚と指導力向上

小中連携(中高連携)を通して、資質向上を図る取組 (C中学校)

本市の取組 令和2年度～ 全市の小中学校で小中一貫教育を推進

小中連携 小中合同研修会

9年間を見通した指導・支援



理解の深まり 前向きな期待感 学びの可能性



グループ協議

研修終了後



自主的な情報共有

義務教育学校 初代校長先生の講演会

中高連携

- 互いに授業参観→教科会
教科指導や家庭学習の在り方を協議



12年間を見通して



- 市内高校の説明会
- 高校の先生による特別授業
- 高校生によるマナー講座
高校生活紹介

校長及び市校長会との連携

教頭の資質向上を図る取組
(市教頭会)

教職員の資質向上

- 研究の方法
- 研究内容
 - 教職員の専門家としての意識高揚と指導力向上
OJT 研修 小中(中高)連携
 - 校長及び市校長会との連携
～教頭の資質向上のために～
- まとめ



家持くん 利長くん

校長との連携



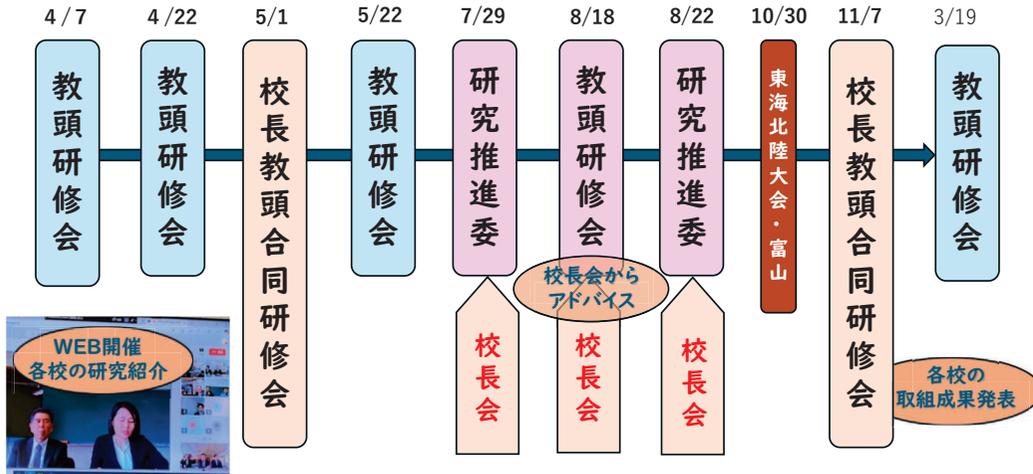
情報共有

対話を ↓ 通して

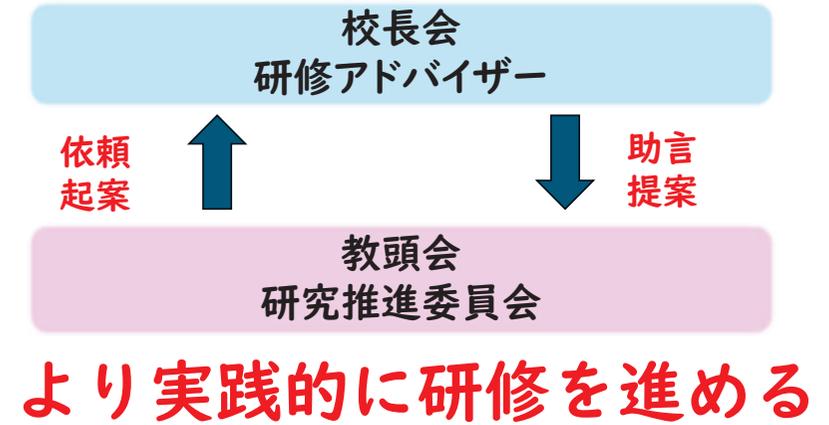
ねらいや方向性を
明確に

校長の意図を
具現化

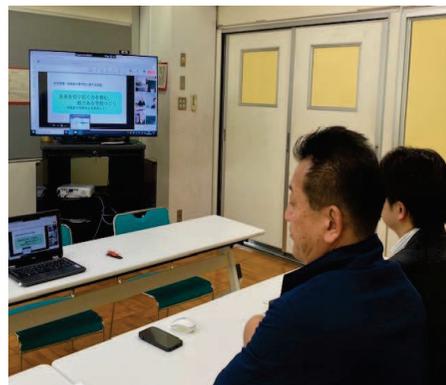
校長会との連携



研修アドバイザー派遣の依頼



校長教頭合同研修会



各校の取組を共有 (Share activities of all schools)

校長より

気軽に
他校の教頭と交流 (Casually
Exchange with headteachers of other schools)

一緒によりよい
学校づくりを (Work together for
better school building)

教頭としての自覚
スキルアップを (Self-awareness as
headteacher, skill improvement)

教頭同士の助け合いを (Mutual support
among headteachers)



教頭から

- ・ 他校の校長の考えに触れる
- ・ 校長の豊富な経験を知る
- ・ アドバイザー（校長）の親身な指導



学校経営上のポイント
幅広い視点 研修の深まり
有意義な時間 自信



教職員の資質向上

- 研究の方法
- 研究内容
 - ・ 教職員の専門家としての意識高揚と指導力向上
OJT 研修 小中(中高)連携
 - ・ 校長及び市校長会との連携
～教頭の資質向上のために～
- まとめ



学び続ける姿勢

- ・ 校長の考えに触れる
- ・ 校長(校長会)からの助言



教頭として見識を広げる
→ 教育活動の質を高める

教頭が協力し合う (横の連携)
→ 市全体の学校教育の充実



誰と
どんな場面で
どのような研修を

マネジメント



校長のリーダーシップ
のもと

意図的・計画的に経験させる
人と人をつなげる

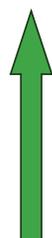


教職員の資質向上を目指して
— 高岡市中学校教頭会の取組から —



ご清聴ありがとうございました

高岡市中学校教頭会



働きがい
参画意識



地域
専門スタッフ
関係機関と

連携

持続可能な
協働体制

安心して働ける職場づくり